

SELECTsmith利用規約

本利用規約(以下「本規約」といいます。)は、株式会社LOOV(以下「当社」といいます。)が提供するSELECTsmith(以下「本サービス」といいます。)について、当社と本サービスを利用する個人、法人又は団体(以下「利用者」といいます。)との間の本サービス利用に関する基本的な事項を定めるものです。利用者は、本サービスを利用することにより、本規約に同意したものとみなされます。

第1条(本サービス)

1. 本サービスは、複数の提供企業(本サービスに自社製品・サービスに関する情報を掲載する法人又は団体をいいます。以下同じ。)が提供する商品・サービスの中から利用者のニーズに適合すると見込まれるものをAIが選択し、利用者がプレゼンテーション(以下「AIプレゼンテーション」といいます。)を受けられることができるサービスです。
2. 利用者は、本サービスを無償で利用することができます。

第2条(AIプレゼンテーションの視聴等)

1. 利用者は、本サービスを通じて、利用者が関心を有するカテゴリの商品・サービスに関するAIプレゼンテーションを視聴することができます。
2. 利用者は、AIプレゼンテーションの視聴に際して、利用者に関する情報その他の事項(以下「利用者入力情報」といいます。)を入力するものとします。
3. 当社は、利用者がAIプレゼンテーションを視聴した場合、当該AIプレゼンテーションに係る商品・サービスの提供企業に対し、利用者入力情報及び閲覧日時等の情報を開示・提供します。利用者は、提供企業がこれらの情報を利用して利用者に対して提供企業の商品・サービスの提案をすることについて同意するものとします。
4. 前項の情報は、当社及び当該提供企業が取得し、各自が定めるプライバシーポリシーに従って取り扱うものとします。
5. AIプレゼンテーションは、提供企業が当社に提供した資料に基づいて生成されます。当社は、当該資料及びこれに基づいて生成されるAIプレゼンテーションの正確性、適法性、完全性等を保証するものではありません。利用者は、提供企業から商品・サービスを購入する場合、AIプレゼンテーションの内容に依拠せず、提携企業から必要な説明を受けた上で購入の判断を行うものとします。
6. 当社は、提供企業が提供する商品・サービスの正確性、適法性、完全性、有用性等を保証するものではありません。
7. 当社は、AIプレゼンテーションのデータを保管する義務を負わないものとします。
8. 本サービスに関連して利用者と提供企業との間で紛争が生じた場合には、利用者は当該提供企業との間で直接解決するものとし、当社は一切関与する義務を負わないものとします。

第3条(禁止事項)

利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号の行為又はそのおそれのある行為をしてはなりません。

- (1) 法令等又は公序良俗に違反する行為
- (2) 当社、提供企業その他の第三者に対する詐欺、脅迫行為、嫌がらせ行為、又はそれらと誤解されるような行為
- (3) 当社、提供企業その他の第三者の知的財産権(著作権(著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含みます。)、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他一切の知的財産権をいいます。以下同じ。)その他の権利を侵害する行為
- (4) 本サービスを含む当社のネットワーク又はシステム等に不正にアクセスする行為又は過度な負荷をかける行為
- (5) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (6) 本サービスと競業する行為
- (7) 本サービスと類似のサービスを開発するために本サービスを利用する行為
- (8) 第三者に成りすます行為又は利用者情報を偽る行為
- (9) 当社、提供企業その他の第三者に不利益、損害、又は不快感を与える行為
- (10) 本規約に違反する行為
- (11) 反社会的勢力等への利益供与
- (12) その他上記に類する行為であるとして当社が不適切と判断する行為

第4条(知的財産権)

本サービスに関連する一切の知的財産権は、当社又は提供企業に帰属するものとします。

第5条(本サービスの変更等)

1. 当社は、利用者に事前の通知をすることなく、当社の判断により、本サービスの全部又は一部を変更、中断、停止又は終了することができるものとします。
2. 当社は、前項に基づき当社が行った措置により利用者に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第6条(免責)

1. 利用者が法人である場合又は個人が事業として若しくは事業のために本サービスを利用する場合には、当社に故意又は重過失のない限り、本サービスに関連して当該利用者が被った損害につき当社は一切の責任を負いません。なお、当社が損害を賠償する場合は、現実かつ直接に発生した通常の損害(特別損害、逸失利益、間接損害及び弁護士費用を除く。)の範囲内とし、かつ1万円を上限とします。
2. 利用者が個人(事業として又は事業のために契約の当事者となる場合におけるものを除く。)である場合、当社は、当社の帰責事由により利用者に損害を与えたときは、次の各号に定める範囲でのみその損害を賠償する責任を負います。
 - (1) 当社の故意又は重過失による場合:当該損害の全額
 - (2) 当社の軽過失による場合:現実かつ直接に発生した通常の損害(特別損害、逸失利益、間接損害及び弁護士費用を除く。)の範囲内とし、かつ5000円を上限とする

第7条(個人情報の取扱い)

1. 当社は、利用者の個人情報を、当社プライバシーポリシーに基づき、適切に取り扱います。
2. 当社は、当社の裁量により、利用者が当社に提供した個人情報を、個人を特定できない範囲で本サービスに関する統計データを作成、利用、開示及び提供することができるものとし、利用者はこれに同意するものとします。

第8条(反社会的勢力の排除)

当社は、反社会的勢力による本サービスの利用を禁止します。当社は、利用者が反社会的勢力に該当すると判断した場合、事前に利用者に通知することなく、本サービスの全部の提供を停止することができます。当社は、当該提供停止によって利用者に生じた損害や不利益について、一切の責任を負いません。

第9条(本規約の変更)

1. 当社は、当社の判断により本規約をいつでも改定することができるものとします。
2. 本規約を改定する場合、当社は、本規約を改定する旨及び改定後の本規約の内容並びにその効力発生時期を、当社が適切と認める方法により周知するものとします。
3. 本規約の改定については、当社が当該改定内容を周知(当社のサーバー内の所定の箇所に掲示した場合を含む。)した後において、利用者が本サービスの利用を継続した場合には、利用者は新しい規約を承認したものとみなし、改定後の規約を適用するものとします。

第10条（地位の譲渡等）

利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本規約に基づく権利義務の全部又は一部を、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

第11条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項の全部又は一部が無効又は違法となった場合でも、当該無効又は違法は、いかなる意味においても本規約の他の条項並びにその解釈及び適用に何ら影響せず、これらの適法性及び有効性を損なわず、またこれらが無効にするものではありません。

第12条（準拠法及び合意管轄）

1. 本規約の準拠法は日本法とします。
2. 本サービスに関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

附則

制定 2026年6月30日